

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

企画部

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
勝田三中学区	市報の配布方法について	市報の配布は、現在自治会を通じて行われているが、会員の負担となり、脱退の理由ともなっているので、新聞折り込み等による配布としてほしい。	市報の配布については、地域のつながりや自治会の運営支援という観点から、市のお知らせや回覧文書などと合わせて自治会にお願いしています。今後もこの趣旨に基づき自治会を通して配布したいと考えており、併せてコミュニティセンターや駅などの公共公益施設への配備や市ホームページにも掲載してまいります。しかし、全世帯へ配布できていないという課題や自治会での配布が負担であるのご意見もあることから、新聞折り込みやポスティングなど配布方法について引き続き検討します。

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

市民生活部

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
田彦中学区	空き家対策について	田彦東地域にも空き家が目立つ。現在は大きな問題は発生していないが、いずれ生じてくることが予測される。強制撤去している都市の例などがあるが、ひたちなか市が現在行っている空き家対策と、今後目指している空き家対策についてお伺いしたい。	市では現在、近隣住民等から苦情・相談があった空き家等について、所有者等に適正な維持管理を行うよう指導しているほか、管理されていない空き家の所有者等を調査するなど、適正管理や除却を促す行政指導等を実施する準備を進めているところです。また、平成28年4月に制定する予定の空き家対策に関する条例には、所有者等の責務、市や市民、地域の役割を定めるほか、災害などの緊急時においては、市民の生命・財産を保護するため、市が所有者等に代わって応急的な措置を実施できる旨を規定する予定であり、現在策定の準備を進めている空き家等対策計画とあわせ、総合的かつ計画的に空き家対策を推進してまいります。
那珂湊中学区	県道那珂湊・大洗線の北神敷台地区への信号機の設置について	県道那珂湊・大洗線の北神敷台地区交差点に信号機の設置を要望します。	信号機設置については警察の所管となり、昨年引き続き本件について、平成27年6月にひたちなか警察署へ申し入れを行いました。 ひたちなか警察署においては、交通量等について継続的に調査をしながら、平成28年度に県公安委員会へ上申可能か検討していくとの回答がありました。

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

福祉部

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
勝田一中学区	小地域ネットワークの見直しについて	<p>小地域ネットワーク事業は、70歳以上のひとり暮らし高齢者及び65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者等に対して、見守りや声かけなどを行っているが、この事業は平成3年から始まった事業であり、この間高齢者人口は増加し、また元気な高齢者も増えていることから、年齢要件などについて今日の状況にあった見直しをした方が良いのではないかと。</p>	<p>この事業は、対象者の近隣住民が協力員となり、日常の生活上無理のない範囲で、対象者に対する見守りや声かけを行っていただくことによって、高齢者が地域で孤立することなく安心して生活できるような地域づくりを推進することを目的として実施しています。</p> <p>しかし、少子高齢化の進展とともに、近年は協力員のなり手不足等の課題も生じ、民生委員児童委員協議会や社会福祉協議会等と検討を重ね、協力員3名を基本としながらも、近隣住民の協力が得られない場合等は2名でも可能とする対応をとっているところです。</p> <p>今後、提起された年齢要件の変更等も含めて関係団体等から意見を聴取し、現状に即した小地域ネットワーク事業の推進に努めます。</p>

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

建設部

学区	事項	要旨	検討課題及び今後の執行方針
勝田一中学区	道路側溝（畑地）の清掃について	当自治会の住宅地に点在する畑の脇の側溝が、土で埋まり機能を果たしていない。 側溝に土が入らないよう畑地の管理を耕作者にお願いしたい。	側溝や道路への畑の土の流失防止については、道路管理課や農政課が土地所有者や耕作者に対し、直接又は文書により注意喚起しています。今後も現地の状況を確認するとともに、定期的な市報掲載により適切な畑地の維持管理について周知します。
勝田三中学区	道路排水口の整備について	西原地区の産業道路の冠水対策について、側溝の高圧洗浄を定期的にしてほしい。	平成27年7月3日に要望箇所の側溝を含む周辺の側溝及び道路排水口の高圧洗浄を実施いたしました。今後も引き続き定期的な側溝等の点検・清掃を実施します。
	昭和通り線のガードレール増設敷設依頼について	昭和通り線国道245号線交差点から東中根高場線交差点までの区間に歩行者の安全を守るため、ガードレールの設置を進めてほしい。	昭和通り線沿線は商業施設等の出入り口があり、全体的なガードレールの設置は困難な状況ではありますが、歩道幅員が著しく狭く危険な箇所については、ガードレールの設置について検討します。
佐野中学区	柏野団地内雨水側溝老朽化に伴う改修要望について	50年前に整備された団地内の雨水側溝が、老朽化が進んでいるため継続的な改修をお願いしたい。	柏野団地内の雨水側溝については、平成27年7月1日に現地を調査したところ、雨水が集中する構造となっていた箇所があったため、平成27年11月に当該箇所の改修を行いました。

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

建設部

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
那珂湊中学区	栄町1丁目から山ノ上町への避難道路の拡幅及び那珂湊第一小学校・那珂湊高等学校の周辺道路計画について	市道湊中部43号線を，栄町1丁目から山ノ上町への避難道路として拡幅してほしい。 また，釈迦町から山ノ上町へのアクセス道路の整備をお願いしたい。	当該避難道路の整備については，道路構造令で規定する勾配12%以下とすることが困難であることを，小川，釈迦町，湊中央の各自治会長に平成27年7月15日に説明し理解を得ました。 また，釈迦町から山ノ上町へのアクセス道路の整備についても，当地区の地形や住宅が密集している状況から新たな道路の整備は困難なことを説明しましたが，釈迦町，湊本町の自治会長から，山ノ上町へのアクセス道路の整備については，強い要望があり，実施可能なルートについて再度，自治会と協議しながら検討します。
平磯中学区	磯合住宅跡地の利用について	磯崎自治会ではグランドゴルフ場としての利用を希望している。 自治会では環境整備（草刈り，整地等）を考えているので，市でトイレ，水道の整備をお願いしたい。	磯合住宅跡地については現在，測量・分筆作業を行っており平成28年3月末には終了する予定です。当該跡地のグランドゴルフ練習場としての借用については，本年3月以降の申請により借用を認める方向で調整しています。 なお，トイレや水道の整備については，跡地の利用状況を見ながら検討します。

平成 27 年度市政懇談会懸案事項検討調書

都 市 整 備 部

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
勝田二中学区	市毛十文字付近の交通渋滞について	主要地方道那珂湊那珂線市毛十文字に至る交通渋滞について行政の見解及び対応策等について伺う。	県道那珂湊那珂線の市毛交差点については、水戸方向への左折レーンを増設する交差点改良を平成 24 年度から県に要望しています。常陸大宮土木事務所では、事業手法の検討に取り組み始めました。今後も、県に対してデータ等を示しながら、継続して要望していきます。
佐野中学区	佐和駅東幹線道路の完成と佐和駅自由通路の開通時期について	佐和駅東幹線道路の完成と佐和駅自由通路の開通時期はいつになるか。	佐和駅東地区については、駅前広場及び接続する都市計画道路を最優先し、平成 30 年度より見直し計画に基づき事業開始予定です。 また、東西自由通路及び橋上駅舎の整備について、今後 J R と協議し検討します。
平磯中学区	磯崎・平磯海岸線の利活用について	この地区は、自然に近い海岸線が残っている。この両側又は空き地を利用した足湯や、サイクリングロードを設置した健康エリアの整備計画の立案を検討願いたい。	県道水戸那珂湊線の整備計画については、所管する常陸大宮土木事務所から、本年度、予備設計と路線測量を実施し、事業着手後 10 年程度を目標に整備したいと伺っています。 今後、道路整備計画に基づき用地取得を行いますが、場所によっては余剰地や市有地が接道するところもあることから、それらの土地を活用しながら地域の観光施設等と一体となった整備について、県、地元、市の経済部も交え、観光計画にも位置づけて検討します。

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

経 済 部

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
那珂湊中学区	お魚市場周辺の渋滞対策について	お魚市場周辺では買い物客が増加する繁忙期に渋滞が発生しており、市民生活へ多大な影響を及ぼしているため、県営の那珂湊漁港駐車場へのアクセスルートや進入方法の検討及び県が設置した自動精算機の検証、新たな臨時駐車場の確保など適切な渋滞対策を要望する。	<p>漁港駐車場への進入方法は、道路事情と安全性を勘案した結果、現在の進入方法としていますが、渋滞が解消されないため、渋滞対策連絡会へ報告の上、他の進入方法について再度協議します。</p> <p>また、県が設置した自動精算機は、現地で確認を行い、混雑時には係員を配置し、入出庫がスムーズに流れるよう対策を講じています。尚、新たな臨時駐車場の確保は、今後のお客さまの増加に備え、漁港敷地内の未利用用地の確保について関係者と協議します。</p> <p>平成27年12月30日に、お魚市場周辺の渋滞対策として、北関東自動車道の笠間パーキングエリア・県道那珂湊那珂線の田中後交差点での迂回路案内及びアンケートを実施した結果、迂回路の告知が渋滞軽減に有効であったため、今後は新たな迂回路の告知方法を検討します。</p>
	反射炉跡・夤賓閣跡の案内標示の設置について	本市の重要な観光資源である反射炉跡・夤賓閣跡の案内標示が少ないため、観光客により分かりやすい案内標示を設置できないか。	<p>ひたちなか海浜鉄道那珂湊駅周辺には、反射炉や夤賓閣跡等の歴史的な史跡・名勝が点在しています。史跡・名勝への案内標示については、設置年度や設置者が異なるため統一性が図られておらず、十分な機能を果せていないものもあります。</p> <p>このため、平成28年度に、案内標識の設置場所の見直し、増設、デザインのリニューアルに加えて、まち歩きマップを作成するなど回遊性向上を図ります。</p>
平磯中学区	磯崎地区の2～3月の風食防止（土埃対策）について	<p>磯崎地区の風食防止（土埃対策）として、農家に対し、麦を播いた畑の鋤き込む時期を、1ヶ月程度遅らせるよう指導願いたい。</p> <p>また、麦以外の品種での土埃対策を検討して頂きたい。</p>	<p>畑を鋤き込む時期は、田植えの準備や芋苗の植え付け時期等の日程の関係から、例年、3月頃に行われております。</p> <p>畑の鋤き込む時期を遅らせることは、農家の作業スケジュールの兼ね合いもあり困難と思われませんが、少しでも農家に協力して頂けるようJAの農家回覧を通じて周知を行うとともに、磯崎地区において麦の種まき状況の現地確認を実施し、麦を蒔いていない農家に対しては個別に周知します。</p> <p>また、麦以外の品種での土埃対策については、近隣市町村の実例等を調査し、検討します。</p>

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

教育委員会事務局

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
勝田二中学区	通学路の整備・安全対策について	枝川地区内市道において、路面にスクールゾーンの標示が必要なのではないか。	枝川地区のスクールゾーンの設定及び標示については、枝川小学校から500mの範囲内でありスクールゾーンの設定は可能ですが、道路幅員が狭く、道路中央には側溝もある状況ですので、警察及び道路管理者とスクールゾーンの設定や標示方法について協議検討します。
大島中学区	東石川自治会区域を二分する中学区制について	東石川自治会区域の児童は東石川小に通学しているが、中学校は東石川3丁目地区についてのみ勝田一中となる。市は現状の学区制についてどのように考えているか。	当該地区の小中学校の新設、分離については、昭和40年代から50年代にかけて児童生徒数の増に伴い行われてきましたが、その後の状況の変化に応じ、市全体として通学区域の見直しも必要となってきています。今後、学校規模の適正化の検討に併せ地域や保護者の意見を踏まえ検討します。
田彦中学区	西光地内の交通量増加に伴う危険対策について	西光地の道路が通勤時間帯の抜け道となり交通量が増え、住人の通勤通学にあたり、危険が伴ってきた。 スクールゾーンの設定、あるいは通学路の標識等の設置をお願いする。	要望の通学路については、小学校から500mの範囲より離れているためスクールゾーンの設定はできませんが、通学路の標識等の設置については、警察及び道路管理者と協議した結果、新しい陸橋の開通に伴い交通量の変化が考えられるため、開通後に再度検討します。
	スクールゾーンの設定等について	スクールゾーンの設定をする際には、「ここからスクールゾーン」と路面に標示して欲しい。	田彦中学区内のスクールゾーンについては、田彦小学校北側ファミリーマートから日立製作所テストコースに向かう市道田彦地区64号線を考えております。現在、道路状況や交通量等を勘案しながらスクールゾーンの設定と標示方法について検討しております。
平磯中学区	平磯、磯崎、阿字ヶ浦地区の学校の統廃合について	平磯、磯崎、阿字ヶ浦地区の学校統廃合問題について、小中一貫校を導入するのかを含めてどのような進捗状況なのか、また、いつごろ実現するのか伺いたい。	子どもたちの健全な成長のための教育環境という観点から、決断をすべき課題と捉えております。 市では、平成24年2月にひたちなか市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針を策定して以降、平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区の自治会や地域コミュニティ、PTAの方々と意見交換を重ねてきました。小中一貫校の新設に向けて立地場所や通学手段など庁内関係部署と検討を進めていることところであり、できるだけ早く新設候補地について庁内の意見集約を図り、具体的な提案ができるよう検討を進め、PTAや地域の関係者に対し考え方を示します。

平成27年度市政懇談会懸案事項検討調書

教育委員会事務局

学 区	事 項	要 旨	検 討 課 題 及 び 今 後 の 執 行 方 針
阿字ヶ浦中学区	小中一貫校に関する検討状況と今後の見通しについて	<p>阿字ヶ浦，磯崎，平磯地区における小中学校統廃合及び小中一貫校新設に関する現在の検討状況と今後の見通しを聞きたい。</p> <p>また，新設しても今後児童生徒数が減少していく見通しの中で，生徒数を増やす施策の検討が必要ではないか。</p>	<p>ひたちなか市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針を平成24年2月に策定して以降，平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区の自治会や地域コミュニティ，PTAの方々と意見交換を行ってきました。</p> <p>子どもたちの健全な成長のための教育環境という観点から，決断をすべき課題と捉えており，小中一貫校の新設に向けて立地場所や通学手段など庁内関係部署と意見調整を行っています。今後は，さらに地域の方々等との協議を重ね，できる限り早い開校を目指します。</p> <p>少子化の進行に伴い当該地区においても，今後児童生徒数の減少が見込まれますが，地域における学校の役割を踏まえ施設，教育内容の両面から特色ある学校づくりをしていきたいと考えています。</p>
	小中一貫校の新設について	<p>新設にあたっては，地域の目が届く安全安心な場所であることが重要であると考えます。</p> <p>阿字ヶ浦地区の発展性を考えると，3地区の間でなくてもよいのではないかと。</p> <p>また，地域との協議の見通しはいつになるのか，学校施設に対しての地域の要望を聞いてもらえるような場を設けてほしい。</p>	<p>小中一貫校の新設にあたっては，安全安心という観点から通学路を含め十分に検討します。</p> <p>また，地域の方々に対しては一方的にではなく，様々な案を提示しながら，地域に支えてもらえるよう，地域とともに作りあげていく学校としていきたいと考えています。</p> <p>新設候補地については，庁内の意見集約を図り，具体的な提案ができるよう検討を進め，PTAや地域の関係者に対し考え方を示していきます。</p>
	スカシユリ研究への支援について	スカシユリの保護育成を中学生が行っているが，生育地に遊歩道を整備したい。	生育地の遊歩道については，整備することにより生育環境に影響を及ぼすことも懸念されることから，保護育成の観点から関係機関と協議のうえ慎重に対応していきます。